

環境

水とトイレ 6 安全な水とトイレを世界中に	エネルギー 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	生産・消費 12 つくる責任 つかう責任	気候変動 13 気候変動に具体的な対策を	海の豊かさ 14 海の豊かさを守ろう	陸の豊かさ 15 陸の豊かさを守ろう	パートナーシップ 17 パートナーシップで目標を達成しよう
--------------------------	-------------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------------------

自然環境と共に生きる「まち、暮らし」

- ①より良い消費行動・運動につなげる「消費のスタイリスト」をめざす
- ②地域の資源を循環させるコーディネーターとなる
- ③防災力NO.1の地域づくりを推進する



組合員発の取り組みが全国に広まりました

「てまえどり」が「現代用語の基礎知識 選 2022ユーキャン新語・流行語大賞」トップ10に選ばれました。発表・表彰式には、全国に先がけて取り組んできたコープこうべと神戸市の代表者のほか、コンビニエンスストアで「てまえどり」を呼びかけた一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会や農林水産省も参加しました。



12月1日、流行語大賞の発表・表彰式の様子

コープこうべでは2018年、神戸市と連携して「てまえどり」キャンペーンをスタート。これ以降、食品ロスの削減を目的に、すぐ食べる場合は、商品棚の手前にある値引き商品や販売期限の迫った商品を購入するよう、啓発ポスターなどで呼び掛けています。

もともと、第1地区の組合員による活動「e買うプロジェクト」では、2016年から食品ロスを減らす学びや実践活動の中で上記のような取り組みを実施してきました。

将来にわたり安心して暮らせる社会をめざす、組合員発の取り組みが高く評価されました。



第1地区「e買うプロジェクト」の皆さん

家庭の余剰食品を持ち寄り有効利用につなげています

フードドライブは家庭で使い切れない余剰食品を、宅配や店舗にて無償で引き取り、フードバンクや子ども食堂などを通じて食の支援を必要とする方に提供する取り組みです。コープミニを除く全ての店舗（コープミニルミナス箕面では実施）で常時、受付を行っています。9月と1月には、全ての協同購入センターと店舗で集中受付キャンペーンを実施。年間で約44トンの食品が組合員の皆さんから寄せられ、必要とする方たちの支援につながりました。



フードドライブを呼びかける大学生

プラスチックカトラリーの使用を中止しました

「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴い、2022年4月から全ての店舗でプラスチック製のスプーンやストローの提供を中止しました。

レジやサービスコーナーにお申し出いただいた場合のみ、木製または紙製のスプーン、紙製のストローを無料で提供しています。今後もプラスチック削減の取り組みを推進していきます。



木製スプーンと紙製ストロー

地域や生産者、取引先の課題をみんなで考え、商品化しました

規格外原材料の有効利用や、地域の取引先の活性化など、地域の課題解決をめざし、コープこうべと生産者、取引先が共同で開発する「CO・OP NEXT100商品」。フードプランとり肉の未利用部分を使用した鶏だんご「いろいろ使えるとりまるちゃん」、兵庫県神河町産のゆず果汁を使用した「バイクドチーズケーキ」が宅配カタログ『めーむ』でデビューしました。



いろいろな料理に使える「とりまるちゃん」

地域の環境団体に寄付しました

リニューアルオープンした店舗を中心に「寄付機能付きペットボトル減容回収機」を導入しています。回収機にペットボトルを投入すると「1本につき1円」を寄付として集計し、年1回、地域で環境活動に取り組む団体に寄付しています。

2022年度は西宮市内の3店舗で集まった寄付金（13万8318円）を武庫川の自然環境の保全や治水対策に取り組む「21世紀の武庫川を考える会」に寄付しました。



寄付機能付きペットボトル減容回収機（コープ西宮南）

「プラエコデー」を開催しました

第7地区では、使い捨てプラスチックの使用量を削減するための取り組み「プラエコデー」を各地で開催しています。コープ龍野やコープデイズ豊岡では、エビやホタテ、鮭などの商品をバラ売りで提供し、自宅から持参した容器に入れていただく企画を開催。食品トレーやフィルムなどのプラスチック削減につながりました。今後もこのような環境に配慮した取り組みを広めていきます。



持参した容器に商品を入れる組合員（コープ龍野）

大切な自然環境を次世代につないでいます

2015年からスタートした大阪北地区「みんなの牧心プロジェクト」では、地元農家や組合員と定期的に農業ボランティアや竹林整備、子ども農園などの活動を実施しています。2022年度は新たに、土づくりから農業をより本格的に学ぶ「畑の学校」を開校しました。また、牧里の取り組みに関心を持つ学生たちとの交流も行い、のべ1900人が参加。地元の方と一緒に大切な環境を次世代につないでいくよう、牧地区の里山保全活動を続けています。



「みんなの牧心プロジェクト」の活動の様子

コープこうべ有機農業教室を開催しました

エコファームでは、2021年度から農業や化学肥料を使用せず、人と自然にやさしい野菜づくりを学ぶ「有機農業教室」を開講しています。

2年目となる2022年度は、神戸大学名誉教授の保田茂先生と兵庫県立農林水産技術総合センターの西村いつき先生を講師に迎え、野菜の栽培から保存方法まで体験する全10回のプログラムに、43人が受講しました。2023年度も48人の受講生を対象に開講します。



うねづくり・除草作業の実習のようす

豊かな海の再生に取り組みました

湊里水利組合(南あわじ市)主催の「かいぼり」に組合員と職員が参加しました。農業者と漁業者、協同組合などが協力し、豊かな海づくり、持続可能な農業をめざしています。池の底の泥をかき出すことでため池を健全に保ち、栄養が川や海に流れ、生物を育むことにつながります。

これからも地元の食材や地域の豊かさを、協同の力で守っていけるよう取り組んでいきます。



湊里の西ノ池で泥をかき出すボランティアの皆さん

太陽光発電と自家発電・自家消費の取り組みをすすめています

2013年7月に策定した「コープこうべのエネルギー政策」の基本方針に沿って、持続可能なエネルギー社会の実現に向けた取り組みをすすめています。

活動エリア内には、再生可能エネルギー普及のために44カ所の太陽光発電所が稼働しています。2023年1月に新設した協同購入センター東神戸では、屋根に設置した太陽光パネルで発電された電気を事業所内で使用する自家発電・自家消費に取り組んでいます。



協同購入センター東神戸の屋上の太陽光パネル

鳴尾浜・玉津リサイクルセンターの見学会をオンラインで開催しました

西宮市鳴尾浜と神戸市西区玉津町にある2つのリサイクルセンターをオンラインでつなぎ、見学会を開催しました。当日は62人の組合員親子が参加。「オンラインなので、1度に2つのリサイクルセンターが見学できて良かった」「今日からできるリサイクルの取り組みについての理解が深まった」などの感想が寄せられました。また、夏休みの自由研究にも活用されました。



オンライン学習会のようす(玉津リサイクルセンター)

SDGsと環境をテーマに学習をすすめています

「SDGsってなに?」「なぜ今SDGsに取り組むの?」SDGsとコープこうべの事業活動の関係を学ぶ出前講座を開催しています。2022年度は学校や地域団体の方々を対象に合計35回開催し、のべ1151人が参加しました。

生協をはじめ協同組合が大切にする「一人は万人のために、万人は一人のために」という理念はSDGsをめざす「誰一人取り残さない」という世界観と相通じます。これからも持続可能な社会の実現に向け、学習の輪を広げていきます。



SDGsや環境の取り組みについての学習会

コープこうべ環境基金による助成を通じ、兵庫県内の環境保全をすすめています

2022年度は、生物多様性の保全や希少種・在来種の復元、再生可能エネルギー普及などの活動を行う31団体に対して、総額715万円を助成しました。

11月には、「コープこうべ環境基金オンライン市民団体交流会」を開催。助成先団体の事例発表会では活動されている現場からの中継もあり、臨場感のある発表となりました。



助成先団体「丹波地域のホットケドジョウを守る会」個体数調査のようす

環境チャレンジ目標

エコチャレ 2030



目標年度: 2030年度

2030年に向けた環境チャレンジ目標を2018年度に策定し、取り組みを推進しています。

チャレンジ1 事業活動におけるCO₂排出量を半減!

重点施策

- 設備更新/車両更新
- 省エネチューニング
- 太陽光自家発電・自家消費
- 電気自動車・トラックの導入
- コープでんきへの切替

2050年度には、排出量実質ゼロをめざす!



チャレンジ2 事業活動における食品廃棄物を半減!

重点施策

- 店舗廃棄重量削減
- フードバンクなどへの食品提供拡大
- 食品リサイクル率向上



チャレンジ3 事業活動におけるプラスチック使用量を25%削減!

重点施策

- プラスチック製容器包装の削減
- 再生プラやバイオプラなど代替素材への切り替え推進
- プラ削減につながる商品・サービスの開発・供給促進



チャレンジ4 環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給推進!

重点施策

- 環境配慮型のエシカルな商品・サービスの開発・供給推進
- 地産地消の推進



チャレンジ5 組合員とともにエシカル消費を拡大!

重点施策

- エシカルな商品、エシカルなくらしのあり方に関する学習・広報の推進
- 組合員とともにエシカル消費を拡大

